

Vol. 34

2018. May

TIMS
TAISEI FUTABA INDUSTRY CO., LTD.

販売促進情報マガジン

太成二葉通信



特集

おもいやりのあるモノづくり

—小さな配慮が品質の向上へ—

連載

お客様の事例紹介

特集

おもいやりのあるモノづくり

—小さな配慮が品質の向上へ—

テキスト：鈴木万優【東京支店】

日本の商品は、たくさんの工夫に溢れています。日常になりつつあるその工夫はどのようにして生まれたのでしょうか。今回は、その一部をご紹介します。

普段、飲んでいる豆乳のパックをたたんで捨てようとして気がつきました。「たたんでくれてありがとう♡」この一言、いつから明記されるようになったのだろう……。何気ない行動に感謝され、ほっこりした瞬間でした。誰もが気づくわけではない、見えない部分のこの一言にメーカーの思いやりを感じました。



・参考画像
*キッコーマン株式会社 / 調製豆乳

「おもいやり」……改めて、言葉の意味を調べてみました。

思いやりとは、「1他人の身の上や心情に心を配ること。また、その気持ち。同情。2想像。推察。3思慮。分別。」(*goo国語辞書より) とあります。

日々、私どもは印刷に関わる様々なモノを製造しています。もしかすると、モノづくりにおいては、皆さまより少しだけ接点が多いかもしれません。

製造側と利用者側、両方の視点を持つ立場として「モノづくりにおけるおもいやり」を調査した結果、どのような点を意識しているか、他社と弊社の事例をいくつか具体的にピックアップしたいと思います。

■ 印刷業界の取り組み

・日常の手間やストレスを減らすために

ドレッシングや油などの瓶に巻かれているシュリンクラベルがありますが、以前はゴミの分別で剥がそうとしても剥がしにくく、刃物等で切り込みを入れて剥がしていました。今ではミシン線が2本となりジッパーのように剥がしやすくなっています>(*図1参照) ペットボトルのラベルはロールラベル(フィルム端の▼から剥がせるラベル。*図2参照)も増えつつあり、同じように剥がしやすくなりました。これは利用者の意見・要望を調査し、改善された配慮です。「剥がしにくい」という指摘が減ることで、利用者の満足度も向上しているといえます。

宅配便や郵便の紙のラベルシールも、剥がしやすい糊や離型紙(剥離紙)がシール状のものが増え、糊残りしにくいものや、宛名層のみ剥がせるもの(*図3参照)が取り入れられるようになりました。通販の利用も日常的になり、宛名部分の処理の回数も増加しているため、シール1枚のことですがストレスが軽減されています。

・おもいやり事例



・図1 / 剥がしやすいミシン線
日清オイログループ株式会社HP—商品の改善事例
リセットドレッシングソース200ml
http://sodan.nishin-ollio.com/kaizen/others_01.html



・図2 / 剥がしやすいロールラベル
日本コカ・コーラ株式会社HP
よくあるご質問PETボトルの「ロールラベル」とはなんですか
<https://secure-jcoca.co.jp/info/faq/detail.htm?faq=19586>



・図3 / 宛名層のみ剥がせるラベル

・角について

印刷・包装業界では、「角R(かどあーる)」や「角丸(かどまる)」と呼ばれる加工方法があります。

絵本やおもちゃなど、幼い子供が使用する製品の多くは、角を丸く処理してあります。厚みのある紙や、固いおもちゃなどは鋭利な部分を無くすることで怪我などを防ぐことができます。

他に、健康食品などのパウチ袋の四隅も同じ理由で、丸く処理を施す事が多いです。チャックで開け締めをする頻度が高く、フィルム層が厚いため硬くなり刺さりやすいためです。

それぞれ製品は異なりますが、角丸という一工程だけでも、安心・安全を意識しなければ施されないため、販売・製造側の利用者に対しての思いやりが感じられます。

■ 弊社の取り組み

・環境について

環境への配慮もモノづくりにおける思いやりの一つです。



・図4 / 二次利用可能なパッケージ

購入後にヘッドの部分を切り離せば、小物が入るポーチとして使用出来るパッケージ。



・角丸比較

(左)角丸加工されたパウチ
(右)角丸加工されていないパウチ

パッケージや容器などの重量を減らすことで、少資源化、ゴミ廃棄量削減、CO2発生の削減につながる環境メリットがあります。なおかつ材料コストも下がるといったような製造側のメリットが生まれるものもあり、パッケージの簡素化は、環境の配慮につながります。しかし、商品を売る以上、パッケージは重要な訴求部分であり、アイキャッチ効果は必須項目です。そこで、弊社では簡素化とは逆の発想として、綺麗な装飾を施す場合は、丈夫で、センス溢れるデザインで、中身を使用した後も小物入れなどに使用したくなるような、二次利用できるパッケージのご提案を行うこともあります。長くご利用して頂こうという環境への配慮です。(※図4参照) 利用者の環境に対する意識の高さや販売側・製造側の考えも調査することにより配慮できるのではないのでしょうか。作り手の思いが詰まったパッケージでもあり、長く使っていただきたいという点は販売側であるクライアント様に共感していただけています。

・ユニバーサルデザイン (UD)

ユニバーサルデザインという言葉を知ったことがあるかと思います。アメリカの建築家ロナルド・メイス博士(1941~1998)が提唱した「文化や言語、能力などに関係なく、すべての人のためのデザイン」という概念です。

近年、社会全体に広げようとしている取り組みです。

弊社が独自に生産している封筒(メトロ封筒※図5参照)の開封手段も、ユニバーサルデザインに準拠しています。開封時の、道具の不使用による安全・安心設計と持ち手付きのリードテープによる簡単開封が特徴です。

これがミシン線だけのジッパーの場合、途中で千切れることも多く、ハサミやカッターを使用する必要があり危険・不便でした。メトロ封筒はリードテープにより、持ち手を引っ張るだけで弱い力でも簡単に開封できますので、子供からお年寄りまで安心・安全な仕様となっています。宅配便やDM便での送付用封筒としてクライアント様に好評です。

■ 最後に

モノづくりにおける思いやりというのは、商品に愛情をもって作ることはもちろんですが、使う方のことをどれだけ考えているか、配慮しているかが大切だと思います。

どうしたら、思いやりのあるモノづくりができるのでしょうか。

利用者の声や意見を調査し、それを踏まえて販売側と製造側が切磋琢磨し、一緒にモノづくりをする中で、お互いの気づきを活かすことができた時に、利用者にとってよりよい商品ができあがるのではないのでしょうか。利用者側、販売側と製造側、各々方通行ではなく、企画・発案の初期段階から、リリース後の改善の継続まで、充実したコミュニケーションがモノづくりにおける最大のポイントかもしれません。

常に使う方々のことを意識して、気持ちよく商品を使っていただけるような、モノづくりを心がけていきたいものです。私どもも、思いやりのある印刷物を届けられるよう、心を働かせ開発・改善に努めてまいります。

・図5 / メトロ封筒 - 封緘と開封の仕方



封の裏面の持ち手部分に
リードテープ(赤)を施します



封緘します



持ち手を引っ張るだけで簡単開封。

連載

お客様の事例紹介

Project : 販促ツール | Client : 住江織物株式会社
Design : 太成二葉産業株式会社 | Print : 太成二葉産業株式会社

1枚で2役！ 広告とパッケージを兼ね備えた販促ツール

住江織物株式会社様は、大阪に本社を置くインテリア業界のパイオニアメーカーです。日本の国会議事堂の赤絨毯は同社の納入品として知られています。今回は、新発売されたサプリメント「柿ダノミ」の展示会配布の販促ツールの作成をご協力させていただきました。

近畿大学農学部との共同研究から生まれた「柿ダノミ」(奈良県産柿から抽出した柿ポリフェノール使用)は、ヒト臨床試験で、アルコール代謝促進作用を示す可能性と、飲酒後のだるさ、胃のむかつきの軽減が望める(自覚アンケート結果)事を確認済です。

依頼は「発売直後のため、告知とサンプル配布を同時にできる販促ツール」ということで、「機能性」と「携帯

性」をテーマに形状を考えました。まず、紙の折り方を利用することでポケットを作り、そのスペースにサンプルをセットできるようにしました。次に、サンプルのパッケージデザインを紙に印刷することで、サンプルがセットされてない状態でも、販促ツールとして機能するように考えました。実際の展示会で配布した際には、多くのお客様から良い反応を得られたと担当者様からお聞きしております。

私どもはこのように、商品イメージに合わせた形状のご提案を得意としております。ぜひお気軽にお問い合わせください。



▲今回販促しました「柿ダノミ」



▲販促ツール サンプルあり(左)となし(右)



Add value to every promotion tool - あらゆるプロモーションツールに付加価値を -



■ セールスプロモーション

- 化粧品関連
- 贈答菓子関連
- 薬品関連
- 店舗関連

■ プロモーションツール + 各種サービス (印刷・表面加工)

POP	ノベルティ	広色域印刷	ラミネーティング
ダイレクトメール	ペーパーアイテム	ハイブリッド印刷	コーティング
ポスター・リーフレット	Web デザイン	フレキソ印刷	ホットスタンプ
パッケージ	CI・VI デザイン	バリアブル印刷	エンボス

太成二葉産業がお客様にとって負担なこと、面倒なこと、余計な労力がかかっている業務をすべてお受け致します。

編集後記

新緑の過ぎやすい季節になってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？花粉の飛散は落ち着いてきましたが、花粉症にも後遺症があり鼻水やくしゃみが長引くことがあるそうです。皆様お気をつけくださいませ。

さて、今号では「おもいやりのあるモノづくり」をご紹介させていただきました。今回ご紹介させていただいたものを含め、消費者に認識されない工夫や機能も多くありますが、今後おとずれる超高齢化社会において、ちょっとした気づきがいより一層求められる時代になると思います。

消費者の皆様安心して快適を感じてもらえるような、商品・サービスを提供できるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

東京支店：高橋宏郎

販売促進情報マガジン

太成二葉通信

太成二葉産業株式会社

【大阪本社】大阪市東成区深江北3-17-15 Tel:06-6976-1131
【東京支店】中央区銀座6-14-20 番蘭社ビル6F Tel:03-6278-7286

www.tims-net.co.jp

2018 May.